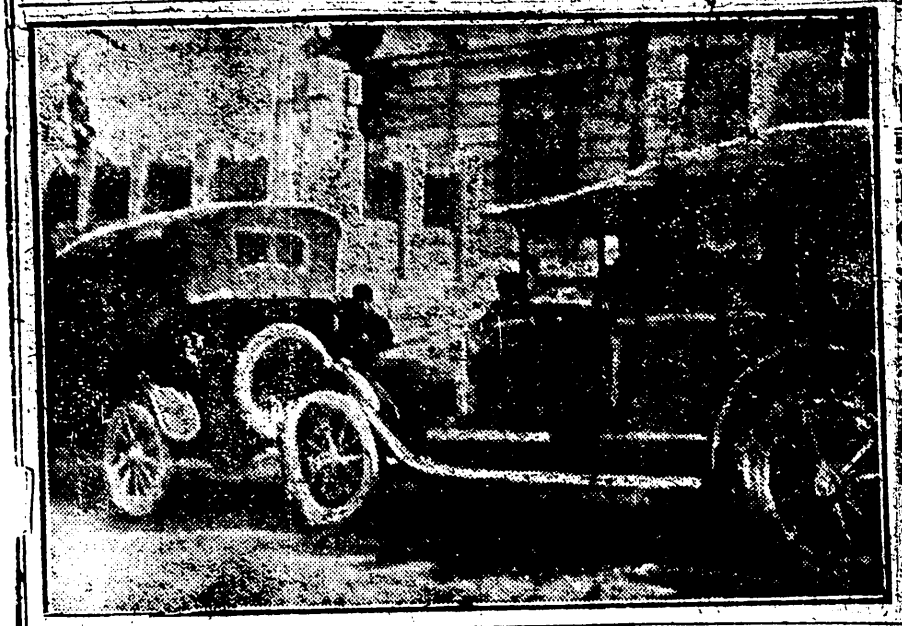

自動車の活動（製鐵所八幡支部）

誠意なき回答に對し
飽迄目的貫徹
今夜の會合は官立會の上に
全職工の眞の叫を聞かせ度い

んなに實はないこれまでの怠業とか閉休とかやる場合に必ず機械を破壊するとか工場を荒らすとか亂暴を働いて工場に

◆打擊

を與へたものである

へ度はさうした事は全くない歟測では職工が怠業なさやる場合は決して斯く亂暴なら行爲に出ない必ず自分等の勤務する工場を綺麗に掃除し綺麗の所でも直ぐ磨いて置いて工場を出で再び復業の場合作業に

◆支差へ

ないやうに怠業をやるもので國に行はれた怠業さは大分趣を異にして居る今度の怠業でも職工は自分等の要求が容れられれば復業するさいふ考へを持つてゐるものと見へて機械なき毫ト破壞し居ぬ處は從來の怠業に一歩進んだやり方であると職工が亂暴の行爲に出でざりしと云ふ實議

▲當分は

お禮廻

何かて滯在

下關警察署長は中なるを以て直に

◆秘密會議

を開き

たりこの說を耳にした記者は顯末を探知すべく直に春ノ山

勞友會診療所を訪へばいト治安警察法違犯として豫審中の勞友會々長淺原健三氏外兒浅幸三郎及び病床にある同會事務長

木怒川兩氏は頗る感慨の態にて交々語る「我々は折尾の尼寺で秘密會合云々は全くの嘘偽

でありますが九日午後八時から協議會を開くことになつて居ます

◆警察官憲

が我々を威嚇し暴徒に對する如き物々しい警戒を敢て慎慨に堪へませぬ我々は必ずしも過激の手段を以て要求を容れしめようと云ふのではない併し長官の誠意なき回答に對してよ友愛會と同一の提携して他迄目的を貫徹する決心である我々の憤慨

◆製鐵所側

の態度で全く我々を敵視して居る樣な風が見へることである這は全く誤解に基くもので種々な臆測も這ふ云ふ點から生れる今夜の會合の如きも我々には進んで之を聞放し警察官立會の上全職工が

◆眞の叫び

を聞かせる筈であるが恐らく彼れの回答に對しては全職工の不滿足云ふ迄もなきを以て我々の要求の容れられない限りは恐らく依然として怠業狀態を繼續すること思はれる中川次長とも會見したが依然として誠意ある回答を聞く事ができない齋藤警察部長の要件は拘束され居ち

◆幹部其他

の釋放

陳述あつたが拒絕された云々話ち折柄同會員の中田邦一か線事の訊問を終り三日目に釋放されて歸來するあり病床の高木拜事さ豫審に附せられ居れる

▲製鐵復業能率

結果非常に良好にて
却て石炭切を氣遣

製鐵所職工の同盟罷業も日を經るに從ひ漸次彼等の間に惰氣を生じ八日開きたる友愛會の報告會にても會員の參集するもの少く却つて自治の警戒巡査の多き程にて激烈なる論議をなすものある一方夫婦喧嘩でさへも

◆仲裁

者の出づるにこれだけの大問題に仲裁者の出でざるは妙なるにあらずやなぜ弱音を吹くものありて大体に於て團結に龜裂を生じ形態の推移を想像するに足らず近あらず代表者は警察官憲

明の八日入場者職工一萬六十一名人夫二千九百名に及び然も彼れ等は數日休養したる關係もあるとなるべきが鬼角頗る眞面目に働くために以前に比すれば作業の

◆能率

驚くばかりに增大し所當局をしてこれがたの原動力に使用する石炭其の他の品切れをなすこともあるべきかと懸念せしめ居れも稍にて午後は會議を開き從來一日石炭車及貨車を一日三百臺乃至三百五十

代表者は警察官憲に脫して所に會合し總密に劇せる不穩の實情を散布し穩かならぬ行動に出づるこの說傳はりしを以て製鐵所の驚愕一方ならず數の警官及憲兵は全く警備を嚴重になし之に臨ふ處ありしが正午頃いよ堂山調査に從業中の職工六十餘名果して不穩の行動に出でんとしたる直ち包圍する處となり辛く解散せしむるを得たり

◆友愛會神戸支部

友愛會神戸支部主任木村車吉氏八幡急行し勞友會との間に連絡を取つへあり

△私責任上

恐縮至り
竹下工場課長談

竹下工場課長は記者に對し憂愁の色を浮べながら其後の狀況について語る勞友會が結來して上京中白仁長官に對し直接回答書に對する不滿足の抗議文を送り强硬の態度を示したさいふことは未だ眞偽の判然しないが兎に角新たに罷業事件を起したさいふことは私の責任上恐縮の至りで未だ當分油斷は出來ませぬ云々

▲兩檢事實地檢證

足立檢事正及一色兒玉兩檢事は又々午前十一時より製鐵所本部事務所に至り關係者として從業中の職工及人夫につき取調べをなし實地檢證を行へり